

『小学校と中学校と地域が協働し、子供の未来を拓く』

ミッション ステートメント

- 1 自立：自分で考え、判断し、行動する子供を育てます
- 2 協働：違いを受け入れ、良いところを認め、互いに助け合う子供を育てます
- 3 創造：豊かな発想で、新たな価値を生み出す子供を育てます

進路の実現へ

【高須小学校教育目標】
幸せに生きる力を育む高須小教育
～ 自分らしく輝こう！ ～

【西藤小学校教育目標】
自分の力で考え、ともに伸びる
～かしこく やさしく たくましく～

【高西中学校教育目標】
自立・協働・創造
～静まるときは整然と はじけるときは思い切り～

スクールミッション 小中連携の推進による自立性・協働性の育成

<下学年の憧れとなる姿の醸成>

	自立した姿とは	協働できる姿とは	創造できる姿とは
【第3ステージ】 中学2年～中学3年	自ら考え、学び合い、発信する。	課題解決に向けて、積極的に他者とつながり、折り合いをつけ高め合う。	課題に対し、新たな解決策をもって働きかけることができる。
【第2ステージ】 小学6年～中学1年	自ら学ぶ方法、話し合いの方法を習得する。	他者と協力する良さを実感し、違いを越えて、共に課題解決に向かう。	課題を分析し、新たな解決策を模索することができる。
【第1ステージ】 小学3年～小学5年	学び方の基礎を習得する。	友達と自分の意見の違いを比較しながら話し合うことができる。	発見したことを、他の人に知らせるために表現することができる。
【プレステージ】 就学前～小学2年	自分のことは自分ですることができる。	友達と関わり、違いを認め仲良く活動することができる。	自分の発見や意見を、相手に伝えることができる。

9年間を見通した目指す子供の姿

地域や保護者との連携と協働
教職員の資質向上

<学カプロジェクト>(研究)
・主体性を育む授業改善
・個別最適な学びの推進
・育てる「資質・能力」の共有化

<総合プロジェクト>(総合・特活)
・憧れを育む小中交流の推進
・キャリア形成を目指したカリキュラム開発及び実践

<健やかプロジェクト>(生徒指導・教務・保健)
・不登校の未然防止
(基本的生活習慣の確立)
・社会的自立に向けた支援

学校評価システム

小中連携教育を推進するための基本ベース

小中合同の学校運営協議会 9年間の教育目標の設定 教育課程の接続や教科に関する共通の目標設定 育てたい子ども像を共有化

小学校・中学校・地域が協働するための組織

小中学校

【定例会】
A 校長、教頭
主幹教諭
B 教務主任
(小中連携担当)

コーディネーター

高西中学校区学校運営協議会

【協議会の役割】

- 各校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用について、教育委員会に意見を述べるができる。

【構成委員】

- 1号委員(保護者)
- 2号委員(地域住民)
- 3号委員(対象学校の運営に資する活動を行うもの)
- 4号委員(学識経験者)

【開催日程】

- 4月：基本方針承認
- 8月：中間報告・評価
- 11月：中間報告
- 2月：年間報告・評価

高須町・西藤町の各種団体・地域住民・保護者